保育園だより

112 号 2020年 6月3日

せたがや小鳥の森保育園



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、 助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、 自分の要求を持ち、豊かに表現し 実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

天の 軌道を 太陽の光を 石垣

海山 やがて 天の ひとりひとり おそろしいほど深い 間は 日背負っている 生きている命の重 かしたら 軌 ち 道を 子どもたちが 半交替で 太陽の光を この星 渡ります。 地球の重みかもわかりません。 眠ります。 宇宙の闇で 背負うでしょう

あは

太陽の光を堤灯にして



コロナウイルス感染症予防のため、国の緊急事態宣言を受けて、保育園も休園になりました。保護者の方には 応急保育として登園を控えていただく等ご協力いただきありがとうございました。

休園期間中、保育園としてはクラス担任から各家庭に電話を入れて、子どもの様子を聞いてきました。

「トイレトレーニングをしています」「休みに入って最初は大変だったが、段々と親が家で仕事をしていること を理解してくれたのか、仕事に取りかかると、あまり邪魔をせず、遊んでいます」「ご飯を食べず、お菓子ばかり になっています」「お昼寝をしないです」「ゲームやテレビを見ることが多くなってます」「大変な時もあります が何とかやっています」等の報告がありました。

また、家庭での過ごし方に参考になればと思い、職員のアイデアで日常的に行っている「体操」と「わらべう た」の動画をとって各家庭に送りました。「担任の姿が映っているので子どもが喜んでいます」「繰り返し見て楽 しんでいました」「どうしてテレビに保育士が映っているの」と不思議に思ってみていた子もいたようです。

保護者の仕事上、保育が必要になったご家庭もありましたが、親子ともどもその期間、健康で安心しました。 国の緊急宣言解除を受けて、東京都も解除しました。それを受けて世田谷区の保育園も6月からは、自粛要請 に変わりました。

世田谷区の感染症保育ガイドラインを参考に、感染を防ぐために保育園内でできること、保護者に協力依頼す ることで始めています。6月からは約60%の登園人数になっています。久しぶりに子どもたちに会い、心身とも に成長した姿に驚きました。

保育が通常に向かっている中で、食事や午睡も心配していましたが、おかわりが足りなくなるほどよく食べているようです。午睡も今までと変わりなく時間になったら寝ています。自宅で仕事をしながら子どもと関わることは大変だったと想像しますが、子どもにとっては、お父さんやお母さんといることで気持ちが満たされたようです。子どもたちの穏やな表情に、親の子育て力のすごさを感じました。

コロナウイルスに関しては今後どうなるかまかりません。行事や保育内容など変更になることが考えられますので、ご了解ください。

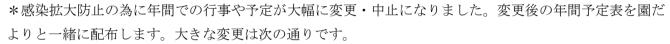


6月の予定 11日・25日(木) 健康診断

19日(木) 身体測定

- *その他の予定は感染拡大防止の為、中止しました。
- * 幼児の誕生会は毎月行いますが、子どもたちだけでお祝いします。

年間予定変更のお知らせ



- ・プール遊びは中止しますが、水遊び、泥んこ遊びは出来る範囲で行います。
- ・夕涼み会 7月17日(金)・夕方 → 7月31日(金)・午前中に変更します。 会場予定していた日本女子体育大学の体育館が使用できなくなりました。 内容も保護者なしで、子どもだけで楽しめる内容を考えています。
- ・親子で遊ぼう会・幼児遠足 今のところ検討中です。
- ・ お話し会 12月11日(金) 夕方 → 12月18日(金) 夕方に変更します。しかし、その時の感染状況により時間、内容の変更があることをご了承下さい。
- ・年度末の各クラスの懇談会は状況を見てどのような形で行うか検討中です。



